

## 現地情報共有会議とは

TBJアドバイザー  
防災推進国民会議委員  
兵庫県立大学大学院  
減災復興政策研究科  
阪本真由美

## 被災者の困りごとを全国からの支援につなぐ



# 情報共有会議とは？

- 2016年熊本地震を契機にスタート。
- 災害時に支援情報を共有する「場」
- 被災者支援に関わる民間+行政が参加



熊本地震(2016年)  
情報共有会議  
(火の国会議)

災害が起きてから「はじめまして」では遅い!!



2022年10月22日・23日  
会場：HAT神戸



震災28年・・・  
「地元」として何を発信する??  
>>情報共有会議でつながりづくり

# 現地企画・情報共有会議の開催



情報共有会議開催

第1回 4月28日

第2回 5月19日

第3回 8月18日

\*10月22日・23日

第4回 12月19日

**みんなで企画を考える!**

ぼうさいこくたいで「やってみたい」こと

- 女性ならではの目線の情報発信。
- 被災地と未災地をつなぐ。
- 高校生による、災害を感じてもらえるレシピ開発。
- 避難スイッチで学ぶオンラインゲーム。
- 全国と神戸の子どもたちとつなぐ。
- 仮想空間のオンライン防災訓練。
- 市民の目線から生活で実践できる防災。
- 毎回似たようなブースが並ぶので、違うこと。

# 新しい企画が生まれました

- 震災27年、神戸のリアル ～地域が目線から～
- 100年後の共感へ バズる災害伝承をさぐろう
- 全国学生防災シンポジウム in ぼうさいこくたい
- ぼうさいミライ☆すごろく
- 災害時の医療対応を学ぼう（発災直後から避難所）
- Withユース



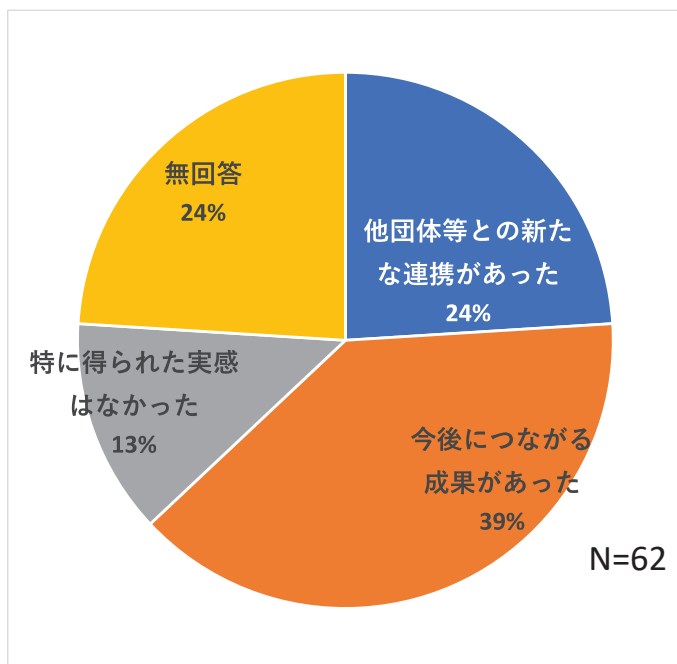
震災27年、神戸のリアル ～地域が目線から～



ステージで参加も！

## ぼうさいこくたいをやってみて

参加者の多くは、新たなつながりができたと回答



- これまで交流のなかった専門士業の人と繋がることができた
- 「これまで考えたこともなかい取り組み」という感想をもらった
- 次のぼうさいこくたいも必ず参加します！

鳥取から  
新しい「ぼうさい」を  
つくりましょう

今回の参加を通じて「他団体等との新たな連携」や「今後の活動に繋がる成果」はありましたか？  
(第4回情報共有会議参加者アンケートより)